

よろしくお願いたします。

。 。 ○ 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 ○ 。

○平成 29 年 1 月 12 日(木) 13:00~17:00

行 事：沖縄県下水道 BCP 作成に関する共同研究 下水道 BCP 図上訓練

場 所：沖縄産業支援センター大ホール

参加団体：沖縄県、県内 26 自治体

内 容：下水道 BCP 図上訓練、訓練の振り返り、訓練の講評等

○平成 29 年 1 月 12 日(木) 17:00~18:00

行 事：第 355 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局 下水道部

下水道事業課企画専門官 岩崎宏和 氏

テーマ：「平成 29 年度下水道事業予算等について」

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。 。 ○ 。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。 。 ○ 。

●PPAP（研究第一部 Y.H さんからの投稿です）

我が家では今更ながら PPAP（ペンパイナッポーアッポーペン）がブームになっています。ご存知な方も多いと思いますが、PPAP とは、ピコ太郎さんが歌う 1 分程度の曲のことで、YouTube に投稿された動画が全世界的にヒットし、海外人気に後押しされて逆輸入的に日本に広まったようです。現在の動画の再生数は、なんと 1 億回を超えています（驚異的！）。

初めて動画を見たときは、なぜこんなに受けているのかと不思議に感じ、気にも留めませんでした。最近になって、3 歳の娘がどこで聞いてきたのか、突然歌うようになりました。どうやら保育園でお友達が歌っているのを真似していたようで、小さい子を惹きつける“何か”があるのでしょう。

娘は PPAP を見ないと年を越してくれなさそうなので、紅白では早い時間に登場することを願っています。

。 。 ○ 。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。 。 ○ 。

- 未来投資会議における上下水道コンセッション推進策の検討状況（国土交通省）
- 平成 28 年度 官民連携（PPP/PFI）事業の推進セミナー等の開催について
（国土交通省・内閣府）
- 第 7 回「下水道における新たな PPP/PFI 事業の促進に向けた検討会」資料の公表
（下水道企画課）
- 下水熱利用促進ワークショップ「下水熱利用の新たな展開 ～融雪利用・農業利用へ～」の開催について（予告）（下水道企画課）
- 「下水道展'17 東京」出展募集を開始（（公社）日本下水道協会）
- 「トイレに流せる製品ならびに廃棄食用油による維持管理問題に関する国際セミナー参加者募集」について（（公社）日本下水道協会）
- 1 月 12 日（木）に「第 355 回技術サロン」を開催します（下水道機構）
- 静岡県市町マンホール蓋一覧を HP で公開しました！（静岡県）
- 「第 30 回 下水道循環のみち研究会」の案内（（一社）日本下水道施設業協会）

=====

○未来投資会議における上下水道コンセッション推進策の検討状況（国土交通省）

「日本再興戦略 2016」（平成 28 年 6 月閣議決定）では、

・公共施設等運営権方式を成熟対応分野※の事業に導入する地方公共団体が、当該事業に有する債務を運営権対価等で繰上償還する際に、同方式の導入を促進する観点から、補償金の免除・軽減やその代替措置について夏までに検討し、本年中に結論を得る。（※成熟対応分野：上下水道等）

とされており。

本件について、12 月 19 日（月）の「未来投資会議」（議長：内閣総理大臣）では、総理より、以下の発言がありました。

・空港分野の成功を、他の有望分野に広げるため、2018 年度までに補償金なしの繰上償還を可能にする法制度を整備する。

総理発言：http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/actions/201612/19mirai_toshi.html

また、未来投資会議の下に設置された構造改革推進徹底会合（会長：竹中平蔵 東洋大学教授）の 20 日（火）の会合では、以下のとおり示されています。

・上下水道事業について、今後、人口減少に伴う収入減、老朽化に伴う施設・設備の大量更新等が課題であり、更新投資を含め民間目線の経営を可能とするコンセッションの導入促進により、上下水道施設等の持続可能性確保・効率性向上。

・今後の横展開の呼び水となる一定の「先駆的取組」（ファースト・ペンギン）を特例的に支援、案件形成にドライブをかける。

・支援につき、平成 30 年度に PFI 法改正による立法措置を講じることを前提として、政府部内で検討を進める。

詳細は、以下の資料をご覧ください。

資料：

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/ppp_dai2/siryou4.pdf

今後も、政府におけるPPP/PFIの動向については、随時情報をお知らせしてまいります。

○平成28年度 官民連携（PPP/PFI）事業の推進セミナー等の開催について

（国土交通省・内閣府）

国土交通省総合政策局及び内閣府では、官民連携（PPP/PFI）事業の推進セミナーとして、札幌（1月25日）、岡山（1月31日）、東京（2月7日）、名古屋（2月13日）で開催します。

特に、東京（2月7日）では、「コンセッション事業推進セミナー～コンセッション事業の最新の取組状況の紹介と今後の推進について～」として、道路、空港とともに、下水道（浜松市、奈良市）の先進事例について講演予定です。

また、名古屋（2月13日）では、豊橋市（バイオマス資源利活用施設整備・運営事業（PFI））の先進事例について講演予定です。

「コンセッション事業推進セミナー～コンセッション事業の最新の取組状況の紹介と今後の推進について～」

・日時：2月7日（火）13:30～17:00

・場所：三田共用会議所（講堂）

・セミナー講演者及びテーマ（案）

基調講演：根本祐二氏（東洋大学経済学部教授）

愛知県道路公社における有料道路コンセッションの取組み（仮）：

牧野繁保氏（愛知県建設部道路維持課有料道路コンセッション推進室室長）

愛知県有料道路運営等事業：東山基氏（愛知道路コンセッション株式会社代表取締役）

空港経営改革について：宮澤康一氏

（国土交通省航空局航空ネットワーク部航空ネットワーク企画課長）

地域と連携した仙台空港の発展について（仮）：岩井卓也氏

（仙台国際空港株式会社取締役社長）

浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業について：山崎昭氏

（浜松市上下水道部上下水道総務課経営企画担当課長）

奈良市小規模上下水道施設における官民連携事業の取組：辻井正幸氏

（奈良市企業局経営部経営管理課課長補佐）

参考HP：http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo21_hh_000049.html

<http://www.mlit.go.jp/common/001156560.pdf>

○第7回「下水道における新たなPPP/PFI事業の促進に向けた検討会」資料の公表

（下水道企画課）

国土交通省では、施設の老朽化や技術職員減少による執行体制の脆弱化が進む中、下水道の機能・サービスの水準を持続的に確保するため、コンセッション方式等のPPP/PFI手法の導入に向けた好事例の地方公共団体間の横展開を図ることを目的に、平成27年10月に「下水道における新たなPPP/PFI事業の促進に向けた検討会」を設置しました。このたび、11月30日（水）に開催された第7回会議の資料をホームページに公表しました。

検討会資料について（第1回～第7回）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000382.html

本検討会は、今後も2ヶ月に1回程度開催する予定です。参加ご希望の自治体におかれては、国土交通省下水道企画課までお問い合わせください。

○下水熱利用促進ワークショップ「下水熱利用の新たな展開 ～融雪利用・農業利用へ～」の開催について（予告）（下水道企画課）

国土交通省では、都市内に豊富に存在する再生可能エネルギー熱である下水熱の利用の促進のため、下水熱利用促進ワークショップ「下水熱利用の新たな展開 ～融雪利用・農業利用へ～」を開催する予定です。

来年1月上旬には国土交通省HPにおいて、参加者の募集を開始いたしますので、積極的にご参加ください。

1. 開催概要

日時：平成29年2月9日（木）（午後開始）～10日（金）（夕方解散）

会場：新潟市生涯学習センター（クロスパルにいがた）映像ホール

（〒951-8055 新潟市中央区礎町通3-2086 クロスパルにいがた内）

対象者：下水熱利用事業に関心を持つ地方公共団体及び民間事業者等

参加費：無料

2. プログラム概要

（1）セミナー（1日目）

・先進的取組事例の紹介（講演予定者：新潟市、新潟県、十日町市、(株)シーエナジー）

・国土交通省B-DASH採択案件（車道融雪）の紹介 等

（2）現地視察（2日目）

・新潟市内、十日町市内の下水熱関連施設（融雪、温室栽培等）の視察

3. 参加申込み

平成29年1月上旬に国土交通省HPにて公表予定。

○「下水道展'17東京」出展募集を開始（(公社)日本下水道協会）

【「下水道展'17 東京」 開催概要】

名称：下水道、暮らしを支え、未来を拓く「下水道展'17 東京」

会期：2017年8月1日（火）～4日（金）

会場：東京ビッグサイト 東4～6ホール

主催：公益社団法人 日本下水道協会

後援：国土交通省、環境省、経済産業省、文部科学省、全国知事会、
全国市長会、全国町村会、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、
日本下水道事業団、日本経済新聞社を予定

協賛：公益財団法人日本下水道新技術機構など約60団体を予定

お申し込みはウェブサイトから

<http://www.gesuidouten.jp/>

担当：（公社）日本下水道協会 広報課（03-6206-0205）

○「トイレに流せる製品ならびに廃棄食用油による維持管理問題に関する国際セミナー参加者募集」について（（公社）日本下水道協会）

日本下水道協会はカナダ人専門家を招聘し、国際セミナーを開催します。欧米ではトイレに流せる製品や廃棄食用油による管路、ポンプ、処理場の維持管理被害が深刻化しています。トイレに流せる製品問題は、オランダの国会でも取り上げられ、ワシントンDCは条例による規制を決めました。トイレに流せる製品は日本でも徐々に普及し、一部自治体では問題が指摘されています。セミナーではカナダの現状と対応策について報告頂きます。

併せて、廃棄食用油対策について、条例及び規格に基づくグリーストラップの設置、維持管理の強制及びWEBシステムを活用した維持管理状況の監視などカナダの先進的取り組みを紹介頂きます。

開催日時：2017年1月23日（月）15:00～17:00（予定）

開催場所：公益社団法人日本下水道協会5階第1・2会議室

内 容：下水道管路の保全に向けた市民との連携活動（逐次通訳）

講演者：カナダ国ロンドン市環境事業課 バリー・オール氏

申込方法：下記URL参照

<http://gcus.jp/wp/wp->

[content/uploads/2016/12/5e703c31f440aff72f38ab9f4b984b03.pdf](http://gcus.jp/wp/wp-content/uploads/2016/12/5e703c31f440aff72f38ab9f4b984b03.pdf)

○1月12日（木）に「第355回技術サロン」を開催します（下水道機構）

下水道機構では、毎月（8月を除く）の第二木曜日夕方に当機構の会議室にて、下水道に係わる最近の話題や新技術等に関する技術講演会として「技術サロン」を開催しています。

1月の技術サロンは、国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 企画

専門官 岩崎宏和氏をお招きし、「平成29年度下水道事業予算等について」をテーマに、来年度の下水道に関わる予算概要や事業制度などについてお話いただく予定をしております。

- ・日 時：1月12日（木）17：00～18：00
- ・会 場：日本下水道新技術機構 8階会議室
- ・参加費：無料

多数の皆様のご参加をお待ちしております！お申し込みは機構ホームページから

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○静岡県市町マンホール蓋一覧をHPで公開しました！（静岡県）

このたび、静岡県では下水道事業に興味をもってもらうことを目的として、静岡県の地図上に市町の下水道マンホール蓋のデザイン画を掲載する形で、県ホームページに公開しました。デザイン画をクリックすると該当市町のデザイン画が拡大表示されるようになっております。

蓋の絵柄には各市町の観光名所や名産品、花、建築物などがデザインされており、マンホール蓋を通じてその市町の特色を感じることが出来ると思います。

掲載 URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-550/manhole.html>

○「第30回 下水道循環のみち研究会」の案内（（一社）日本下水道施設業協会）

（一社）日本下水道施設業協会では、第29回「下水道循環のみち研究会」セミナーを下記の通り開催します。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- ・日時：平成29年1月19日（木） 午後3時30分～6時00分
- ・場所：日本下水道施設業協会 大会議室
東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館2階（電話03-3552-0991）
- ・テーマ：「日本下水道事業団の新たな取り組み」

今回のセミナーは、循環のみちづくりに大きな役割を果たしており、日本下水道事業団法などの改正を受けて新たな中期展開をめざす日本下水道事業団から増田隆司理事をお招きして、今後の事業団の新たな展開等についてお話しを頂き、意見交換させていただきます。

参加ご希望の方は、当協会HPをご覧の上、1月11日（水）までにお申し込みください。積極的な参加をお待ちしております。

<http://www.siset.or.jp/>

=====

【参考情報】

◆17年度予算案、過去最大97兆4547億円 閣議決定〈12/22 日本経済新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGXLNSE2INK01_S6A221C1000000/

◆小千谷の「錦鯉」ゲットしに来て「マンホールカード」市が配布〈12/21 新潟日報〉

<http://www.niigata-nippo.co.jp/news/local/20161221298018.html>

◆<トップに聞く> ICTで災害対策に貢献〈12/21 河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201612/20161221_12005.html

◆宇都宮市もマンホールカード配布 水道ぼうやとギョーザなど描く〈12/20 東京新聞〉

<http://www.tokyo->

[np.co.jp/article/tochigi/list/201612/CK2016122002000174.html?ref=rank](http://www.tokyo-np.co.jp/article/tochigi/list/201612/CK2016122002000174.html?ref=rank)

◆水抜き方法を動画で紹介 水道凍結防ごうー若者世代にPR〈12/20 苫小牧民報社〉

<http://www.tomamin.co.jp/20161245916>

◆汚泥ガス発電、本格稼働 上越市下水道センター〈12/20 新潟日報〉

<http://www.niigata-nippo.co.jp/news/local/20161220297821.html>

◆雨水ためて有効利用 高技専が貯留槽設置モデル製作〈12/17 両丹日日新聞〉

<http://www.ryoutan.co.jp/news/2016/12/17/011077.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>
